

# 「高千穂郷」通信

平成17年3月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.27

## 「田んぼの学校」千穂の里を観蛙(かんがえる)

高千穂町立押方小学校5、6年生

1年間を通じて、農業体験、農業水利施設の現地研修を実施



西臼杵地域でも農業を知らない子供達が増えています。「田んぼの学校」は、子供達に「米作り」を通して農業の魅力・必要性を肌で感じてもらい、将来を考える上での選択肢の参考としてもらうことと、今回の取組を通じて、世代間・地域間の交流を図り、地域の活性化を促進することを目的に行いました。

1年間を通じ、関係者の御協力をいただきながら、高千穂町立押方小学校6年生と5年生を対象に実施しました。

### (農業体験)

5月6日 田植え体験

10月15日 稲刈り体験

12月23日 餅つき体験

### (現地研修)

12月9日 農業水利施設視察

### (体験発表会)

3月2日 体験発表会



「田植え体験」押方小学校に隣接する興相隆さんの水田で実施。興相さんには稲刈りまでのお世話もいただきました。(平成16年5月6日)



「体験発表会」参観日に、「田んぼ」について勉強したことの発表会が行われました。(平成17年3月2日、高千穂町立押方小学校)



「餅つき体験」3時間で10kgの餅米をつきました。(平成16年12月23日)



「稲刈り体験」各自鎌を持って、一束一束刈り取っていきました。(平成16年10月15日)



「現地研修」跡取川地区の水路トンネル工事箇所を見学。用水路の役割、必要性を勉強しました。(平成16年12月9日)

# 主要地方道竹田五ヶ瀬線「夕塩工区」全線開通

主要地方道竹田五ヶ瀬線は、大分県竹田市を起点として五ヶ瀬町市街地を結ぶ、西臼杵管内総延長約30kmの道路で、国道325号と国道218号を結ぶ重要な路線です。

そのうち、「夕塩工区」は国道325号と高千穂町夕塩地区までを結ぶ680mの区間として、平成十一年度に事業着手し、平成十四、十五年度に360m区間が開通し、平成十七年三月に最後の320mの改良が完了したことにより、「夕塩工区」全線が開通しました。

この開通により、地域住民の利便性の向上はもとより、地域の活性化に大いに役立つものと期待されます。



## <主要地方道 竹田五ヶ瀬線 夕塩工区の概要> このように変わりました



### <データ>

- 事業箇所  
高千穂町大字河内字夕塩
- 全体延長  
L = 680m
- 幅員  
W = 6.0(9.75)m
- 事業年度  
平成11年度～平成16年度
- 総事業費  
7億4千万円

## 第15回宮崎県生しいたけ品評会

～五ヶ瀬町しいたけ生産者大健闘～

「第15回宮崎県生しいたけ品評会」の入賞者への伝達式が、3月3日に五ヶ瀬町椎茸振興会総会において行われました。

今回の品評会では、県内から「大葉及び中葉の部」併せて159点の出品があり、入賞20点のうち西臼杵地区から7点が入賞。すべて五ヶ瀬町であり、五ヶ瀬町産しいたけの品質の良さや技術力が高く評価されました。

また、今年4月に開催される「乾しいたけ品評会」においても好成績をあげるよう総会に参加した全員で誓いました。

【審査結果】第15回宮崎県生しいたけ品評会  
中葉の部

- |    |      |             |
|----|------|-------------|
| 優等 | 甲斐満雄 | 林野庁長官賞      |
| 1等 | 甲斐里美 | 県しいたけ振興会会長賞 |
| 2等 | 甲斐義高 | 〃           |
| 3等 | 甲斐和幸 | 〃           |



林野庁長官賞を受賞した甲斐満雄さん

大葉の部

- |    |      |             |
|----|------|-------------|
| 1等 | 甲斐満雄 | 県しいたけ振興会会長賞 |
| 2等 | 甲斐義高 | 〃           |
| 3等 | 甲斐和幸 | 〃           |

## 高千穂郷活性化研究会

今年で3年目となった高千穂郷活性化研究会を、高千穂町の観光の課題である滞在型観光への転換をテーマに、宿泊・観光関係者、商工会等関係者、農林業関係者等に出席していただき開催しました。

まず、新たな取り組みとして、「まがたま通貨」、「神話・民話モニュメント」、「レンタサイクル事業」、「国民宿舎の五ヶ村村おこしグループとの連携」の紹介のあと、意見交換を行いました。「地域おこしグループとの連携による体験型観光づくりも必要」、「高千穂だったらすべての人が観光人と思って、同じ気持ちになり、何でも言い合ひましょう。」などの意見が出されました。それぞれの分野で取り組んでいるものを、お互いに活用し、活性化につなげましょう。



26名が出席し、活発な意見がだされました(3月16日)

## 西臼杵地域「中山間地域等直接支払制度」推進研修会

平成17年度から「中山間地域等直接支払制度」が、集落営農に向けた取り組みなど、将来も継続して農業生産活動を行うための前向きな取組を促す仕組みへと見直されることから、次期制度への積極的な取り組みを行い、当地域に合った集落営農構築を目指すことを目的に開催しました。

県から、次期制度の概要や集落営農推進の必要性、推進方法について説明後、農林水産省の外郭団体・中央農業総合研究センター畜産経営研究室の千田室長より『放牧を活用した中山間地域農業農村の再編方向』について具体的事例を交えながら講演がありました。

まずは、集落の現状を把握し、集落全員で将来の「夢」を語り合い、その夢をかなえるための手段として、本制度を有効に活用してください。



集落協定の代表者や土地改良区の代表者、関係機関等約250名が出席(3月10日、日之影町のJA宮水野菜集出荷場)

## 「いきいきジュニア森の学校」

森林・林業について学習してもらおうと、3月3日に日之影町立日之影中学校1年生28名を対象に、3月17日は五ヶ瀬町立三ヶ所中学校2年生35名を対象に開催しました。

日之影中学校では、「しいたけ生産」について、栽培方法の講義を行った後、しいたけ原木への種駒打ち込み体験を行いました。



種駒打ち込み体験を行う日之影中学校生

今回実習したしいたけが収穫できるのは、来年の秋以降で、受講生が3年になった年の秋になります。



三ヶ所中学校では、支庁林務課田ノ上係長が森林と環境の関係について講義しました。

## 五ヶ瀬ワイナリー竣工式

3月15日

五ヶ瀬町桑野内に五ヶ瀬町産のブドウを原料とする「五ヶ瀬ワイナリー」が完成しました。農林水産省の経営構造対策事業として、平成14年度に着手。

ワイナリーは、今年の秋から稼働し、年末には五ヶ瀬町産ブドウを使ったワインが出荷される予定です。総事業費は約7億2千万円。



テープカットなどでワイナリーの完成を祝いました。

## 「ひむか神話街道」案内板設置

熊本県阿蘇地域振興局の協力を得て、熊本県山都町（旧蘇陽町）馬見原地区の国道218号と国道265号が交わる交差点に「ひむか神話街道」の誘導標識を3方向に設置しました。



道路標識の支柱に「ひむか神話街道」の案内表示板を設置

### 編集後記

高千穂町の平成15年の観光客数は約123万人で、県内では5年連続で第1位をキープしていますが、宿泊者数が1割程度の約13万人と通過型の観光であることが、以前から問題にされてきました。今回、高千穂郷活性化研究会でこの問題を取りあげ、各分野の代表の方に自由に議論していただき、いろんな意見が出ました。まがたま通貨や神話・民話モニュメント、レンタサイクルなど新しい取り組みがされています。いろんな分野で前向きな取り組みがされ、それらをコーディネートし、みんなが一つになれば、高千穂のポテンシャルを活かすことができると思います。 修

\* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

### お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

## 「全国野鳥保護のつどい」に向けて

### バードカービング教室

3月5、6日

日本バードカービング協会理事の渡辺耕作さんを講師に迎え、高千穂町の鳥（ホウジロ）のバードカービング教室を開催しました。完成した作品は、高千穂町役場2階の玄関ロビーに展示後、全国野鳥保護のつどい当日は式典会場に展示されます。



渡辺耕作さんの実演を真剣に見つめる参加者

### 合唱合同練習

3月10日

「全国野鳥保護のつどい」記念式典で合唱を披露する西臼杵郡三町の小学生が、高千穂町武道館で初めての合同練習を行いました。郡内17校の4、5年生約450人が参加しました。



合唱の合同練習をする西臼杵郡内の児童たち

### 西臼杵支庁だより

### 消防訓練・救命救急講習会

3月8日

西臼杵支庁では、万が一の事態に備えて、消防訓練を行いました。避難訓練を行うとともに、消火栓、消化器の使用の実技研修も行いました。

また、高千穂町の消防担当者を講師に迎え、救命救急講習会を行いました。



救命救急講習会には、西臼杵支庁、高千穂保健所、西臼杵農業改良普及センター、西臼杵教育事務所の職員21名が参加しました。